

関連するサービスを提供している施設

けんりつとしょうかん

県立図書館

中央図書館(千葉市)、西部図書館(松戸市)、東部図書館(旭市)の3館があります。いずれか1館で利用者登録すれば、3館共通で利用できます。

障害者サービスの利用者として登録をすると、録音図書の貸出や、対面朗読サービスなどが使えます。県内在住(または通勤・通学)で、障害者手帳をお持ちの方、活字による読書が困難な方などが登録できます。

県立図書館 障害者サービスのページ

▶ <https://www.library.pref.chiba.lg.jp/guide/handicap/index.html>

ちばてんじとしょうかん

千葉点字図書館

四街道市にある、県内唯一の点字図書館です。県内在住で、視覚に障害のある方、活字を読むことが困難な方が利用者登録できます。

- 点字図書、録音図書、拡大図書の貸出 来館または郵送(送料無料)
- デイジー再生機の貸出・販売など

千葉点字図書館ホームページ

▶ <https://tisikyo.jp/jigyosho/center/tosho.html>

しちょうそんりつとしょうかんと

市町村立図書館等

県内の市町村には、図書館または公民館図書室等の読書施設があります。行っているサービスは、図書館等によって異なります。お住まいの市町村の図書館等にご相談ください。

県立図書館の本は市町村立図書館等へ貸し出すこともできます。

千葉県の読書バリアフリーを進めます

2019年6月 「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律(読書バリアフリー法)」制定

2023年3月 「千葉県読書バリアフリー推進計画」策定

千葉県では、住んでいる地域に関わらず、誰もが等しく読書活動ができる環境を整備し、全県的な読書バリアフリーを推進します。

広く県民の方へ ・あなたも障害理解や情報保障の応援団になりませんか?

・読書に不自由を感じている周囲の方に、このリーフレットをぜひ紹介してください。

問い合わせ

●リーフレットの内容に関すること

千葉県教育庁生涯学習課

千葉県教育庁生涯学習課

【メール】読書バリアフリーの推進のページ下部「メールで問い合わせ」ボタンから

【電話】043-223-4070

●県内で受けられる読書バリアフリーのサービスに関すること

千葉県立図書館

千葉県立図書館 …… 読めない・読みにくい方のための読書相談

【メール】<https://www.library.pref.chiba.lg.jp/guide/handicap/dokubariform.html>

【電話】中央図書館(千葉市) 043-222-0116

西部図書館(松戸市) 047-385-4133

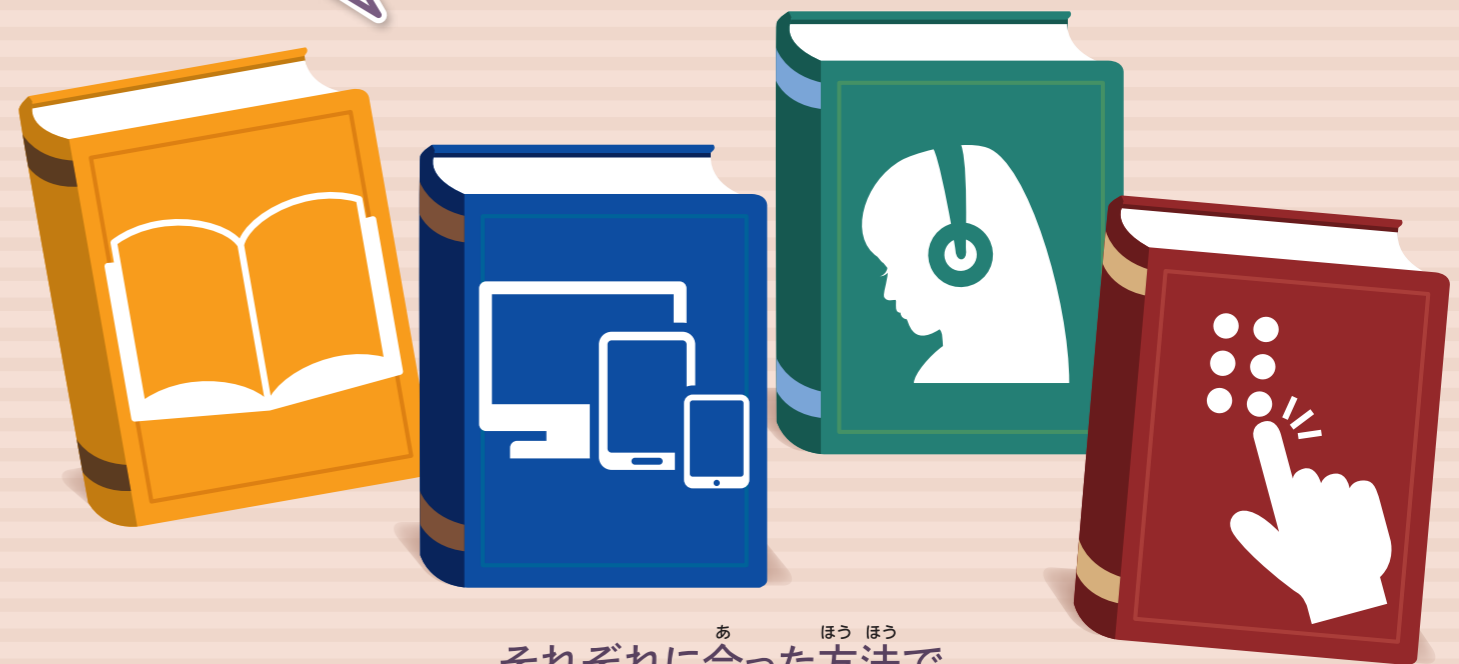
東部図書館(旭市) 0479-62-7070

あなたに合った読書のカタチは?



本をタブレットやスマートフォンで読む、音声で聴く、点字で読むなど、読書にはさまざまなカタチがあります。

読みたい、知りたいを支える読書バリアフリー



それぞれに合った方法で、必要な情報、読みたい本を読むことができるように、読書をサポートするさまざまな資料やサービスをご紹介します。周囲の方にもぜひご紹介ください。

千葉県ホームページ「読書バリアフリーの推進」

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shougaku/dokusho-bf/index.html>

リーフレットのテキストデータ等も掲載しています

千葉県

さまざまな資料



このマークの付いた資料・サービスの利用は、視覚障害、肢体不自由、発達障害等で読むことに困難がある方に限定されます。

大活字本

大きな活字で印刷された本。文字も、読みやすい書体です。

録音図書

耳で聴いて読みます。元の本にある文章に加えて、図や写真の説明があります。

点字図書

点字をさわって読みます。紙の本のほかに、点字データを点字ディスプレイに表示して利用する方法もあります。

LLブック

わかりやすい文章と、絵記号(ピクトグラム)と、絵や写真を組み合わせた本。理解しやすい工夫をしています。

マルチメディアデジ

タブレットやパソコンで再生します。音声と文字を組み合わせて、読み上げている部分のハイライト表示などができます。ディスクシアの方の読書にも役立ちます。

※デジ(DAISY)は、電子図書の国際標準規格。

布の絵本・さわる絵本

さわって絵の形がわかります。また、スナップやファスナーなどのしかけを楽しみながら読むことができます。

読書をサポートするツール

拡大読書器

文字などを拡大して画面に映します。白黒反転したり、表示倍率を変えたりできます。

録音図書再生機器

音声デジなどを再生する機械です。

点字ディスプレイ

パソコン等に表示された文字を、点字で表示できます。点字データをダウンロードして、点字として表示させて読むこともできます。

リーディングトラッカー

前後の行を隠して、一行に集中して読むことができる道具です。

読書支援機器が必要な方へ

重い障害のある方、難病の方が、スムーズに生活するための用具を、各市町村で給付・貸与しています(日常生活用具給付等事業)。具体的な対象品は各市町村が判断していますが、拡大読書器や録音図書再生機器などが対象となることがあります。詳しくはお住まいの市町村の障害福祉担当課にお問い合わせください。

日常生活用具 ○○市(町・村) 検索

図書館のサービス

目が見えない、見えにくい、活字の図書を読むのが難しい方へのサービスを県立図書館が提供しています。お住まいの市町村の図書館等で行っていることもあります。

郵送貸出

障害によって図書館に行くことが難しい方に、郵送による貸出を行うサービスです。送料はかかりません。

対面朗読サービス

本や雑誌を、音訳者が直接読み上げます。図や写真の内容も説明します。わからない言葉が出てきたときは質問できます。県立図書館では、Web会議システムを利用して、オンラインによる遠隔対面朗読も行っています。

インターネットを利用したサービス

目が見えない、見えにくい、活字の図書を読むのが難しい方が使えます。くわしくは、県立図書館等にご相談ください。

みなサーチ(国立国会図書館障害者用資料検索)

さまざまな障害に合った、利用しやすい形式の資料を探すことができます。全国の図書館にある蔵書や、インターネットで利用できるものを、まとめて探せます。

サピエ図書館(視覚障害者情報総合ネットワーク)

音声デジ・点字データなどが30万点以上あります。利用者登録をすると、ダウンロードして使えます。

国立国会図書館サーチ

音声デジ、点字データなど3万点以上あります。みなサーチの利用者登録をすると、ダウンロードやストリーミングで使えます。

誰でも使える、便利な読み方

電子書籍

文字のサイズを変えたり、本文を音声で読み上げたり、色々な読み方に対応できます。電子書籍の種類や利用する端末によってできることが異なり、非対応の場合もあります。利用したい方法に合っているか、動作確認が必要です。

オーディオブック

本を朗読した音声資料です。CDブックや、データをダウンロードしてパソコンやスマートフォンで利用します。視覚障害等のある方向けに作られた録音図書とは違い、誰でも耳で聴く読書を楽しむことができます。

